

大胆な色使いの作品が並ぶ県幼児画コンクールの
入賞作品展＝26日、福井市のエルパ



幼児画476点 元気いっぱい

エルパで入賞作品展

第40回県幼児画コンクール(福井新聞社主催)の入賞作品展が26日、福井市のエルパで始まった。園児が伸び伸びと描いた秀作以上の476点を展示している。30日まで。どの作品も大胆な色使いで、かわいらしい猫や

海を泳ぐ魚などを自由に描いている。孫の作品を見に来たという越前市の会社員(63)は「どの作品も素晴らしい。力作ばかり」と話していた。

コンクールには県内186の幼稚園、保育園などから9249点の応募があった。特別賞30点を始め花賞150点、秀作296点、佳作1409点を選んだ。団体の最優秀賞には勝山市の北保育園が輝いた。

最終日の30日は午後5時まで。花賞以上の表彰式は27日午後2時から、

福井新聞社・風の森ホールで行う。団体賞の入賞は次の通り。
▽最優秀賞 北保(勝山)
▽優秀賞 愛皇保、国高保(越前市) 野向保(勝山)
金津東幼(あわら)▽奨励賞 たんぼぼ保、安養寺保、なかよし保、南保、岡本保、東保、吉野幼(越前市) 南保(勝山)